リーダライタファームウェア バージョンアップツール 使用方法

発行日 2020年11月10日 <u>Ver 1.00</u>



マニュアル番号: TDR-MNL-VERUPTOOL-LTR-SU01-100

ソフトウエア使用許諾契約書

本契約は、お客様(個人・法人を問いません)とタカヤ株式会社との間の契約です。 お客様は、本ソフトウエアをコンピュータにインストールする、または複製する、またはコンピュータ にインストールされた本ソフトウエアを使用することで本契約に同意されたものとみなされます。 本契約に同意頂けない場合は、本製品(コンピュータプログラム、CD-ROM などの製品媒体、付帯ド キュメント、その他一切のもの)を当社あてにご返却下さい。また本ソフトウエアをネットワーク経由 でダウンロードして入手した場合は、入手したファイルをコンピュータから削除してください。

第1条 使用権の許諾

- 1) お客様は本契約への同意を前提にライセンス数に制限無く本ソフトウエアを使用することができ ます。
- 2) お客様は本契約書の添付を条件に本ソフトウエアを第三者に対し無償で配布することができます。

第2条 追加許諾条項

本ソフトウエアを定められた目的に従って使用した結果、作成された各種のファイルは、お客様の著作 物となります。

第3条 著作権

- 1) 本ソフトウエアに関する著作権、特許権、商標権、ノウハウおよびその他すべての知的財産権は、 当社に帰属することとします。
- お客様は、本ソフトウエアに付された著作権表示等の注釈を削除または改変してはならないものとします。
- 3)本契約は、本契約に明示された場合を除き、本ソフトウエアに関する何らかの権利をお客様に許諾 あるいは譲渡するものではありません。

第4条 禁止事項

- コンピュータプログラムのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルを行うこと。また、これらの方法やその他の方法でソースコードの解読を試みること。
- 2) 本ソフトウエアの一部またはすべてを変更すること。また、二次的著作物を作成すること。
- 3) 本ソフトウエアの販売、営利目的での配布を行うこと。

第5条 無保証

- 1)当社は、本ソフトウエアがお客様の特定目的のために適当であること、有用であること、本ソフト ウエアに瑕疵がないこと、その他本ソフトウエアに関していかなる保証もいたしません。
- 2)当社は、本ソフトウエアが第三者の知的財産権その他の権利を侵害していないことを一切保証しま せん。お客様は、お客様ご自身の判断と責任により本ソフトウエアをご使用になるものとします。
- 3) 本ソフトウエアや関連するすべての資料は、事前の通知なしに改良、変更することがあります。

第6条 免責

当社は、いかなる場合においても、本ソフトウエアの使用または使用不能から生ずるいかなる損害(事業利益の損害、事業の中断、事業情報の損失、またはその他金銭的損害)に関して、一切責任を負いません。

第7条 サポート お客様が本ソフトウエアに関するサポートをご希望になる場合は、当社 RF 事業部までお問合せください。

連絡先 〒108-0074 東京都港区高輪 2-16-45 高輪中山ビル タカヤ株式会社 事業開発本部 RF 事業部 E-MAIL: <u>rfid@takaya.co.jp</u>

第8条 契約の解除

お客様が本使用許諾契約に違反した場合、当社は本使用許諾契約を解除することができます。その場合、 お客様は本ソフトウエアの使用を中止し、プログラムをコンピュータからアンインストールし、本製品 を当社へ返却するものとします。また、本ソフトウエアをネットワーク経由でダウンロードして入手し た場合は、入手したファイルをコンピュータから削除してください。

(2020年11月版)

目次

第1章	バージョンアップについて	. 1
1.1	概要	2
1.2	バージョンアップ対象機種	. 2
1.3	EEPROM 設定	. 2
1.4	注意事項	. 2
第2章	セットアップ	. 3
2.1	バージョンアップツールのダウンロード	. 4
2.2	動作環境	. 4
2.4	接続	. 5
第3章	バージョンアップ手順(簡易説明)	. 6
3.1	起動	. 7
3.2	バージョンアップの実行	. 8
第4章	バージョンアップ手順(詳細説明)	. 9
<u>第4章</u> 4.1	バージョンアップ手順(詳細説明)通常のバージョンアップ手順	. 9 10
第4章 4.1. 4.1.	バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順	9 10
第4章 4.1 4.1. 4.1.	 バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順 1 起動 2 バージョンアップの実行 	9 10 10 14
第4章 4.1 4.1. 4.1. 4.1.	 バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順 1 起動 2 バージョンアップの実行 3 バージョンアップ時のエラー 	9 10 10 14 16
第4章 4.1 4.1. 4.1. 4.1. 4.2	 バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順 1 起動 2 バージョンアップの実行 3 バージョンアップ時のエラー バージョンアップに失敗した場合の対処方法 	9 10 10 14 16 18
第4章 4.1 4.1. 4.1. 4.1. 4.2 4.2.	バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順 1 起動 2 バージョンアップの実行 3 バージョンアップ時のエラー バージョンアップに失敗した場合の対処方法 1 イレース処理で失敗した場合	9 10 10 14 16 18 18
第4章 4.1 4.1. 4.1. 4.1. 4.2 4.2. 4.2.	 バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順 1 起動。 2 バージョンアップの実行。 3 バージョンアップ時のエラー。 バージョンアップに失敗した場合の対処方法。 1 イレース処理で失敗した場合。 2 ライト処理で失敗した場合。 	.9 10 10 14 16 18 18 18
第4章 4.1 4.1. 4.1. 4.1. 4.2 4.2. 4.2. 4.2. 4	 バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順 1 起動 2 バージョンアップの実行 3 バージョンアップ時のエラー バージョンアップに失敗した場合の対処方法 1 イレース処理で失敗した場合 2 ライト処理で失敗した場合 3 ベリファイ処理で失敗した場合 	.9 10 10 14 16 18 18 18 18 18
第4章 4.1 4.1. 4.1. 4.2 4.2. 4.2. 4.2. 4.2. 4	バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順	.9 10 10 14 16 18 18 18 18 18 18 19
第4章 4.1 4.1. 4.1. 4.2 4.2. 4.2. 4.2. 4.3 4.3.	バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順 1 起動 2 バージョンアップの実行 3 バージョンアップ時のエラー バージョンアップに失敗した場合の対処方法 1 イレース処理で失敗した場合 2 ライト処理で失敗した場合 3 ベリファイ処理で失敗した場合 4 レース処理で失敗した場合 5 ベリファイ処理で失敗した場合 6 ビリング・ショング・ショング・ショング・ショング・ショング・ショング・ショング・ショ	.9 10 10 14 16 18 18 18 18 18 19 19
第4章 4.1 4.1. 4.1. 4.2 4.2. 4.2. 4.2. 4.2. 4	バージョンアップ手順(詳細説明) 通常のバージョンアップ手順 1 起動 2 バージョンアップの実行 3 バージョンアップ時のエラー バージョンアップに失敗した場合の対処方法 1 イレース処理で失敗した場合 2 ライト処理で失敗した場合 3 ベリファイ処理で失敗した場合 1 起動 1 起動 2 バージョンアップの実行	.9 10 10 14 16 18 18 18 18 18 19 19 21

第1章 バージョンアップについて

本章では、バージョンアップについて説明します。

1.1 概要

LTR-SU01 リーダライタは、機能追加などを目的としてファームウェアのバージョンアップを行う ことがあります。

当社 WEB サイトからファームウェアのバージョンアップツールをダウンロードして頂くことで、 既設のリーダライタをお客様ご自身でバージョンアップすることが可能です。

本書は、バージョンアップツールのダウンロード方法、ツールの使用方法を記載したものです。バ ージョンアップの手順、バージョンアップ時の注意点など、バージョンアップ作業を始める前に本 書の内容を十分ご確認ください。

1.2 バージョンアップ対象機種

LTR-SU01

1.3 EEPROM 設定

本ツールを使いリーダライタのバージョンアップを行った場合、リーダライタ内部の EEPROM 設 定は変更されません。(初期化もされません。) バージョンアップ終了後も、リーダライタはバージョンアップ前の設定で起動します。

1.4 注意事項

本書に記載のバージョンアップツールを使用し、何らかの原因で処理に失敗した場合、そのリーダライタは正常に起動できなくなる場合がりますのでご注意ください。

アップデートの最中に通信が途絶えますとアップデートに失敗します。安定して通信が行えること を確認してから作業を行ってください。また、アップデートの最中には絶対にリーダライタの電源 を切らないでください。

アップデートはパーソナルコンピュータ及びネットワークの負荷が最小の状態で行ってください。 負荷の大きい状態で作業を行うと、アップデートに失敗する場合があります。

他のソフトを起動している場合は、全て終了してからアップデートを行ってください。

バージョンアップ作業はお客様の責任で実施いただきます。

万が一リーダライタが正常起動できなくなった場合、当社は一切の責任を負いませんので予めご了 承ください。

修復させるためには当社にセンドバック頂く必要があり、有償修理対応となります。

第2章 セットアップ

本章では、バージョンアップを行う前のセットアップ手順について説明します。

2.1 バージョンアップツールのダウンロード

バージョンアップツールは以下の WEB サイトからダウンロードしてください。

https://www.takaya.co.jp/product/rfid/lf/lf_firmware/

リーダライタごとに専用のバージョンアップツールを準備していますので、必ず専用のツールをご 使用ください。

未対応のツールを使用してバージョンアップすることはできませんのでご注意ください。

2.2 動作環境

セットアップを始める前に、お使いになるパソコンの動作環境をご確認ください。 以下の環境を満足する必要があります。

推奨 CPU	Intel® Core™2 Duo 1.6GHz 相当以上
推奨メモリ容量	2GB 以上
OS	Windows® 7 32/64bit 版
	Windows® 8.1 32/64nit 版
	Windows® 10 32/64bit 版

2.3 インストール

本ソフトウエア「LTRSU01Update.exe」ファイルを適当なフォルダにコピーして実行ください。

4

2.4 接続

本製品と上位機器との接続について説明します。

接続を行う前に「USB ドライバインストール手順書(※1)」を参照し、USB ドライバを上位機器に インストールしてください。

次に製品に付属している USB ケーブルを使用し、上位機器とリーダライタを接続します。 USB ケーブルを接続すると、電源が入り「ピー」というブザー音が鳴ります(デフォルト)。

※1: USB ドライバインストール手順書は、下記 URL よりダウンロードできます。

[URL] https://www.takaya.co.jp/product/rfid/hf/hf_utility/



USBハブを使用する場合



注意

USBハブを中継して使用した場合、十分な電力を得られない場合があります。 事前に動作確認のうえ、使用してください。

第3章 バージョンアップ手順(簡易説明)

本章では、バージョンアップの手順について簡単に説明します。 画面に表示されるログなどの説明は、「第4章 バージョンアップ手順(詳細説明)」をご確認ください。

3.1 起動

注) ソフトを起動する前に、必ずリーダライタの電源を切り、再起動をかけてください。 <u>また、連続して複数台の処理を行なう場合は、毎回ソフトを再起動してください。</u> <u>他のソフトを起動している場合は、全て終了してください。</u>

ソフトを起動すると以下の画面が開きます。 [Auto Check]をチェックし、[Open] ボタンを押します。

シリアルポートのオープン	×
COMポート	
COM1(PCIe to High Speed Serial Port)	ポートの確認
COM1(PCIe to High Speed Serial Port) COM2(PCIe to High Speed Serial Port) COM8(USB Serial Port)	再書込み設定
	アプリバージョン
【 Auto Check ↓ ← チェックを入れる	
Open キャン	ノセル

3.2 バージョンアップの実行

リーダライタと接続できれば、以下の画面が開きます。

┌──この表示は使用する>>	ノールに	より異な	る
🔊 ファームウェアアップデート for LTR-SU0I (V1.10)	—		×
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)			
●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●			
0%			
ROM -Versien : 1100LFS00 Find R/W (Cost Cost Cost Cost Cost Cost Cost Cost			

画面左上のアイコンをクリックし、バージョンアップを実行します。 処理が進行し、正常に終了すれば以下のメッセージが表示され、作業完了です。 ソフトを終了してください。

🔊 ファームウェアアップデート for LTR-SU0	V1.10)	_	×
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)			
	0%		
ROM Version : 1100LFS00 Find R/W PORT : 8 Speed : 57600 Module : LTR-S101			
書込設定 : OK ID照合 : OK イレース : OK ライト : OK ベリファイ : OK ROM -Verision : -1190LFS00 アップデートが正常に終了しま			

第4章 バージョンアップ手順(詳細説明)

本章では、バージョンアップの手順について詳細に説明します。 作業中にエラーが発生した場合などは、本章を参照してください。

マニュアル番号: TDR-MNL-VERUPTOOL-LTR-SU01-100

TAKAYA Corporation

4.1 通常のバージョンアップ手順

初めてバージョンアップする個体は以下の手順に従って作業してください。

- 4.1.1 起動
 - 注) ソフトを起動する前に、必ずリーダライタの電源を切り、再起動をかけてください。 <u>また、連続して複数台の処理を行なう場合は、毎回ソフトを再起動してください。</u> <u>他のソフトを起動している場合は、全て終了してください。</u>

ソフトを起動すると次の画面が表示されます。

シリアルポートのオープン	×
сомж-ь 🕕	(3
© COM1	ポートの確認
COM1(PCIe to High Speed Serial Port) COM2(PCIe to High Speed Serial Port) COM8(USB Serial Port)	4 再書込み設定…
	アプリバージョン
🗌 Auto Check 🌀	
Open 🕜 🛛 🕇 ++ン	rtu ⁸

- 選択されている COM ポート 現在選択されている COM ポートの情報が表示されます。
- COM ポート一覧 パソコン内で認識されている COM ポートの一覧です。 リーダライタが接続されている COM ポートを一覧から選択します。
- ③ ポートの確認
 Windowsのデバイスマネージャを起動し、COM ポートを確認することが出来ます。
- ④ 再書込み設定
 通常の手順で書き込みに失敗した時のみ使用するボタンです。
 初めてバージョンアップ作業を行う場合は、このボタンは操作しないでください。
- アプリのバージョン確認
 アプリのバージョンを確認できます。
- ⑥ Auto Check リーダライタを自動で検出する場合にチェックします。 リーダライタが接続されている COM ポートが分からない時にチェックを入れてください。
- ⑦ OPEN
 ②、⑥の設定を正しく行い、[OPEN] ボタンを押して次の操作に進みます。
- キャンセル 作業を中断します。

参考)リーダライタの通信スピードは自動でチェックを行うため、選択メニューがありません。

TAKAYA Corporation

[OPEN] ボタンを押すと、以下の画面がしばらく表示されます。 (表示されるメッセージの内容は変化します。) 先の画面で [Auto Check] をチェックした場合は少し時間がかかる場合があります。 画面が切り替わるまで操作せずお待ちください。

しばらくお待	寺ちくださ	い			
		Check	PORT:8 57	7.6kbps	

リーダライタと通信が出来た場合、以下の画面が開きます。 ログ画面に [Find R/W] と表示されれば、正常に起動しています。

	┌──この表示は使用す ↓	るツールによ	り異なる	
₷ ファームウェアアップデート for LTR-SU01(V1.10)	_		\times
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)				
	0	%		
ROM Version : 1010LFS00 ← 接 Find R/W PORT : 8 ← 接続したポート番号 Speed : 57600 ← 接続しているり Module : LTR-S101 ← リーダライ	続しているリーダライタの - リーダライタの通信スピード タに内蔵しているリーダラ	ROM バージ イタモジュー	レの型番	
				.:

COM ポートの選択が間違っていた場合は、ログに以下のメッセージが表示されます。 ソフトを終了し、COM ポートを確認してソフトを再起動してください。

🔊 ファームウェアアップデート for LTR-SU01(V1.10)		_	×
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)			
	0%		
R/₩モジュールが見つかりませんでした。 R/₩の接続を確認してください。 	,		

接続したリーダライタの ROM バージョンが対象外だった場合、以下のエラー画面が開きます。



[はい]を押すと、ソフトのログ画面に接続したリーダライタの情報が表示されます。

🔊 ファームウェアアップデート for LTR-SU01	I(V1.10)	_	×
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)			
		0%	
ROM Version : ******** Find R/W PORT : 1 Speed : 19200 Module : C302	- ポートしていない機種		
			.:

注意)本バージョンアップツールは、LTR-SU01以外の製品には対応していません。 上記のエラーメッセージが表示された場合は、その個体はバージョンアップ対象外となり、 お客様の作業ではバージョンアップを行うことが出来ません。

4.1.2 バージョンアップの実行

画面左上のアイコンをクリックし、バージョンアップを実行します。

<u>注) バージョンアップを開始してから処理が終了するまでは、リーダライタの電源を切らないで</u> ください。

また、処理中は通信ケーブルも取り外さないでください。

処理が途中で失敗した場合、そのリーダライタは正常起動できなくなる可能性があります。

🔊 ファームウェアアップデート for LTR-SU01	I(V1.10)	_	×
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)			
●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	、てアップデートを開始		
	0%)	
ROM Version : 1010LFS00 Find R/W PORT : 8 Speed : 57600 Module : LTR-S101			

[書込設定] → [ID 照合] → [イレース] → [ライト] → [ベリファイ] → [ROM Version] の順 に処理が進行します。

処理中は以下の画面が開き、処理の進捗を表示します。 (表示されるメッセージの内容は変化します。)

マイコンへの書き込み	×
書き込み中は、電源を切らないでください	
書き込み開始	
6確認忍	

画面左上のアイコンをクリックし、バージョンアップを実行します。 処理が進行し、正常に終了すれば以下のメッセージが表示され、作業完了です。 ソフトを終了してください。



4.1.3 バージョンアップ時のエラー

書き込み処理で失敗した場合、以下の画面が表示されます。



[OK] ボタンを押すと、メイン画面に以下のメッセージが表示されます。

🔊 ファームウェアアップデート for LTR-SU01	(V1.10)	_		\times
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)				
	0%			
ROM Version : 1100LFS00 Find R/W PORT : 8 Speed : 57600 Module : LTR-S101				
書込設定 : OK ID照合 : OK イレース : OK 書き込みエラー アップデートに失敗しました。				
R/Wの接続、設定を確認してください。 ソフトを終了し、R/Wの電源を入れ直してください。 再度ソフトを起動し、もう一度書き込みを行ってください。				

メッセージに従い、ソフトを終了してから R/W を再起動します。 次にソフトを再起動し、[シリアルポートのオープン] 画面から [再書込み設定] ボタン押し、[再 書込みを行う] にチェックを入れて再度バージョンアップを実行してください。

再書込みの詳細は「4.2.2 ライト処理で失敗した場合」および「4.3 再書込み手順」を参照してください。

ベリファイ処理で失敗した場合、以下の画面が表示されます。



[確認] ボタンを押すと、メイン画面に以下のメッセージが表示されます。

		×
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)		
0%		
Speed : 57600 Module : LTR-S101		
書込設定 : OK ID照合 : OK イレース : OK ライト : OK ベリファイ : NG 書き込みエラー アップデートに失敗しました。		
R/₩の接続、設定を確認してください。 ソフトを終了し、R/₩の電源を入れ直してください。 再度ソフトを起動し、もう一度書き込みを行ってください	° •	

メッセージに従い、ソフトを終了してから R/W を再起動します。 次にソフトを再起動し、再度「通常の手順」に従ってバージョンアップを実行してください。

注意)ベリファイ失敗後のバージョンアップでは、[シリアルポートのオープン] 画面から [再書込み設定]を行いませんのでご注意ください。

再書込みの詳細は「4.2.3 ベリファイ処理で失敗した場合」を参照してください。

4.2 バージョンアップに失敗した場合の対処方法

4.2.1 イレース処理で失敗した場合

イレース中に電源が切れるなどの原因で処理に失敗した場合、リーダライタが正常起動できなくなる可能性が高いです。

再度、リーダライタの状態に合わせて 「4.1 通常のバージョンアップ手順」

「4.3 再書込み手順」

をお試しください。

いずれの手順でも復帰できない場合は、有償修理対応となります。

4.2.2 ライト処理で失敗した場合

ライト中に電源が切れるなどの原因で処理に失敗した場合、リーダライタとソフトを再起動し、 「4.3 再書込み手順」 をお試しください。

4.2.3 ベリファイ処理で失敗した場合

ベリファイ中に電源が切れるなどの原因で処理に失敗した場合、リーダライタとソフトを再起動し、 「4.1 通常のバージョンアップ手順」 をお試しください。

4.3 再書込み手順

4.3.1 起動

注) ソフトを起動する前に、必ずリーダライタの電源を切り、再起動をかけてください。 <u>また、連続して複数台の処理を行なう場合は、毎回ソフトを再起動してください。</u> <u>他のソフトを起動している場合は、全て終了してください。</u>

ソフトを起動すると次の画面が開きます。

シリアルポートのオープン	×
COMポート	
COM1	ポートの確認
COM1(PCIe to High Speed Serial Port) COM2(PCIe to High Speed Serial Port) COM8(USB Serial Port)	再書込み設定 アプリバージョン
Auto Check	
Open キャン	セル

[再書込み設定] ボタンを押すと、次の画面が開きます。 [再書き込みを行う] にチェックを入れ、[設定] ボタンを押します。

書き込みエラ−時の設定	\times
□ 再書き込みを行う ↓ ← チェックを入れる	
書き込みに失敗した場合 ・上のチェックボックスにチェックをいれる ・R/Wの電源を入れ直す ・再度書き込みを行う	
ベリファイに失敗した場合 ・上のチェックボックスにチェックをいれない ・R/Wの電源を入れ直す ・再度書き込みを行う	
設定キャンセル	1

[再書込み設定]を行うと、ポートオープン画面のタイトルに[再書込みモード]と表示されます。

この状態でリーダライタを接続しているポートを選択し、[OPEN] ボタンを押します。

↓	
シリアルポートのオープン [再書込みモード]	×
 COMポート	
COM1	ポートの確認
COM1(PCIe to High Speed Serial Port) COM2(PCIe to High Speed Serial Port) COM8(USB Serial Port)	再書込み設定…
	アプリバージョン
田書込みモードでは、 世界できないためチェ グレーダウンする ガレーダウンする オー ボーン ボー ボー ボーン ボーン ボーン ボーン ボー ボー ボー ボー ボーン ボー ボー ボー ボー ボーン ボーン ボーン ボーン ボーン ボーン ボーン ボー ボーン ボー	Auto Check が ック欄が
Open キャン	reil

[再書込みモード] が表示されていることを確認

以下の画面が開きます。

この時点では、リーダライタと接続できているかどうか分かりません。

	×
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)	
0%	
再書き込みモードで、ファームのアップデートを実行します。	

4.3.2 バージョンアップの実行

画面左上のアイコンをクリックし、バージョンアップを実行します。 リーダライタとの接続が完了すれば、通常の手順と同じく [書込設定]→ [ID 照合]→ [イレース]→ [ライト]→ [ベリファイ]→ [ROM Version] の順に処理が進行します。

処理が進行し、正常に終了すれば以下のメッセージが表示され、作業完了です。 ソフトを終了してください。

🔊 ファームウェアアップデート for LTR-SUO	I(V1.10) —	×
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)		
	0%	
再書き込みモードで、ファーム	のアップデートを実行します。	
書込設定 : OK ID照合 : OK イレース : OK ライト : OK ベリファイ : OK ROM Verision : [1100LFS00) アップデートが正常に終了しま	—アップデート後の ROM バージョン した。	

画面左上のアイコンをクリックしてすぐに以下のエラーが表示された場合、先の画面で選択した COM ポートが間違っている可能性があります。

	_	×
ファイル(F) ファーム(E) ヘルプ(H)		
0%		
再書き込みモードで、ファームのアップデートを実行しま	す。	
書込設定 :NG アップデートに失敗しました。		
R/₩の接続、設定を確認してください。 ソフトを終了し、R/₩の電源を入れ直してください。 再度ソフトを起動し、もう一度書き込みを行ってください	` o	

リーダライタが接続されている COM ポートを再度確認し、リーダライタとソフトを再起動して 「4.3 再書込み手順」

を初めから再度行ってください。

それでも正常に処理できない場合は、「4.1 通常のバージョンアップ手順」および「4.3 再書込み手順」を再度実行してみてください。



Ver No	日付	内容
1.00	2020/11/10	新規作成

タカヤ株式会社 事業開発本部 RF 事業部 [URL] <u>https://www.takaya.co.jp/</u> [Mail] rfid@takaya.co.jp

仕様については、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。